

キャラクター名  
アルフレッド・ジョーンズ

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	ボディガード	カヴァー	ウィリアムズ家執事
	ウロボロス					
オプション	年齢		19	性別		男
覚醒	渴望	衝動	加虐	初期侵食率		34 %
出自	経験		邂逅			

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	1	0			3	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	4	0	2			6	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC		4	交渉		
回避	1	1	知覚	1		意志			調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
						S=セットアップ、M=メジャー・マイナー
餓えし影	R C	6r+4		9(LV+2)		侵蝕値1 メジャー②
闇夜の蛇蠍(シャドウ・スネーク)	R C	6r+4		18		侵蝕値9 マイナー③、メジャー②+④
絡纏う蟒蛇(フレイム・バジリスク)	R C	6r+4		21		侵蝕値13(S4 M9) セット⑥、マイナー③、メジャー②+④ HP-5点

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
レザージャケット		2			

所持品	
コネ：情報屋	
世界の卵	

合計装甲： 2    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
マシュー・ウィリアムズ	P 庇護	N 憐憫		
フランス・ボヌワ	P 執着	N 偏愛		
	P	N		
アーサー	P 親近感	N 猜疑心		
イヴァン・ブラギンスキ	P 好奇心	N 嫌悪		
	P	N		
Dロイス：傍らに立つ影	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
生贄の蛇	1	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果： シナリオLV回。「対象：単体」攻撃判定が行われた際に自身へと対象を変更させる。使用時バッドステータス【重圧】を受ける								
餓えし影	7	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果： 攻撃力：+[LV+2]射撃攻撃 <RC>								
原初の青：毒の刃	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 攻撃力+[LV]								
原初の赤：解放の雷	4	5	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果： C値-LV(下限値6)。攻撃力+[LV×2] <RC>								
螺旋の悪魔	5	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果： 自身にバッドステータス【暴走】付与後、攻撃力+[LV×3]								
原初の黄：苛烈な火	1	4	セット	至近	自身	自動	Dロイス	
効果： 攻撃力+[LV×3]。HP-5点								
レックレスフォール	1	-	常時	-	-	-	-	
効果： バッドステータス【暴走】を受けている間メジャーアクションの判定ダイス+[LV]。基本侵蝕率+2								
シャドウダイバー	1	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果： 影を媒介に他者の感情を読み取る								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ウィリアムズ家に仕える若き執事。当主であるマシューは腹違いの弟だが、アルフレッドは側室の子。彼より先に覚醒し一時期立場を危うくさせていた。しかし後に家督は継がずに執事になる道を選び、執事長であるフランスへと直に弟子入り。まだ荒は多いものの(料理以外は)頼れる執事に成長した。同僚であり上司であるフランスとは幼馴染だが、執事となった今では部下として息の合った行動を共にする。普段でこそ明るい、いざ仕事の時間となると豹人のような表情へと変貌する。他者の能力を奪いながら影を操り、影の中に潜み、確実に敵を葬る姿は名の通りに『漆黒』であり『無謀な純粋』である。それと同時に自身の影を制御出来ない節があり、意思を持つ影はアルフレッド本人の奥に潜めたはずの加虐の象徴。衝動が炸裂すると影に主導権を奪われて加虐の限りを尽くす。だが本人にはその間の記憶が曖昧で、もっと自己を保たねばと奮起している模様。